

## interview

株式会社ニューパートナーズホールディングス  
代表取締役 CEO

やまなか しんいち  
**山中 慎一**



## ニューパートナーズホールディングスの誕生

「少子高齢化が進む社会で、福祉を通して社会に貢献したい」。

その思いを胸に、22歳で福祉の世界に飛び込んだ山中。「理想の施設を作りたい!」と思い続けていたものの、会社員1人の力ではなかなかその実現に至らなかった。

しかし、山中には「ここを選んでよかった」と入居者様に心から思ってもらえる施設を作ることができれば、売り上げや利益は必ずあとからついてくるという確信があった。そこで、志を同じくしていた井出を誘って独立を決断。こうして2018年、ニューパートナーズホールディングスは産声を上げたのである。

## まだ見ぬ福祉に挑戦していく

介護施設は多いものの、重症の医療患者やホスピスケアが必要な方々の受け皿が少なく、困っている方々が増えている。これに対処するのが私たちの使命だと考える。そのためにもまず取り組んだのが、時代の変化に応じたDX（デジタル・トランスフォーメーション）化だ。

その一環として導入したのが、とろみサーバーやVRを利用したリハビリテーション。とくに後者に関しては、苦しいリハビリテーションをゲーム感覚にすることで、楽し

みながら取り組んでもらう狙いがある。

従業員の働き方にも幅を持たせ、週休2日もしくは3日のどちらかからライフスタイルに合うほうを選択できるようにした。「仕事よりもプライベートを重視したい」というZ世代を巻き込みながら、働き方改革を進めて



▲会社立ち上げ時の社長

いる真っ最中だ。

「これが功を奏し、離職率はわずか10パーセント。業界全体の離職率が30～40パーセントであることを鑑みれば、定着率の高さは一目瞭然です。人事考課で優秀な成果を収めた社員には旅行をプレゼントするなど、他社との差別化にも取り組んでいます」。

ニューパートナーズホールディングスならではの魅力を採用活動でも大いにアピールし、人材確保に努めたいと考えている。

## さらなる飛躍への足がかりとして関東へ進出

ほかに、ニューパートナーズホールディングスの最大の強みは、正看護師が24時間常駐している点にある。今後は、医療ニーズが高い人たちの受け皿になる役割を担っていくつもりだという。

そして、2024年には関東に進出し、東京の浅草、神奈川の横浜と川崎に3棟の施設をオープンさせる。関西から飛び出して次のステージに進んでも、貫きたいのは現場主義。現場の意見に耳を傾けて働きやすい現場を作ることが、入居者様へのサービス向上につながると信じているからである。

## 全員で目指す未来

従業員の存在は、地域と社会にしっかりと貢献し、良い未来を築くための原動力だ。これからは、一人ひとりが自信と誇りを持ち、スイートガーデングループをリードし、良い社会を築いていくことを願っている。

「大阪の福祉企業ランキングで10年以内に1位、施設も100棟を目指します。皆さんと共に夢に向かって挑戦し、より良い未来を築いていけたら幸いです」。

理想の施設作りを目指して、今日も奮闘する山中。新たな未来を切り拓くため、その挑戦はこれからも続いていく。

株式会社ニューパートナーズホールディングスの代表取締役であり CEO の山中慎一と、代表取締役の井出裕美。20年以上にわたってこの業界で歩み続けてきた2人は、どのような未来を目指して会社を立ち上げ、今日まで歩みを重ねてきたのだろうか。2人の軌跡をたどりながら、会社そして従業員への思いに迫る。



## interview

株式会社ニューパートナーズ  
代表取締役

い で ゆ み  
**井出 裕美**

## 金融から福祉へ

もともとは、銀行員として働いていた井出。結婚を機に退職し、家事と子育てに専念した。子どもの成長に合わせてパートタイムでの社会復帰を考え、飛び込んだのが福祉の世界だ。一人ひとりの入居者様と触れ合い、ふとした瞬間にかけられる「ありがとう」の言葉に大きなやりがいを感じ、会社からの打診もあって正社員に。そうして10年以上その会社で働き、新規老人ホームの立ち上げに携わったとき、出会ったのが山中慎一だったのだ。井出は山中の考えに深く共感し、2人は「いつか理想の施設を作れたら」と夢を語り合っていたという。

そして2017年、夢は現実となる。井出はニューパートナーズの代表取締役として、山中とともに新たな一歩を踏み出したのだった。

## 現場第一の運営がサービス向上につながる

現在は働き方改革の一環として幅広い勤務体制を用意しており、なかでも目玉となっているのが女性の働き方だ。結婚や出産などでライフステージが変わっても、ケースバイケースで雇用形態や勤務形態を柔軟に選べるようにした。その根底には、この会社でスキルを磨きながら長い間働き続けてほしいという願いがある。

もう1つ代表取締役として大切にしているのは、ずばり現場主義。現場で働く従業員を大切にすれば、その従業員が入居者様を大切にしてくれると信じている。ニューパートナーズホールディングスの特色は、すべての幹部社員が現場経験者であること。現場を肌で知っているからこそ、状況に応じた運営が可能になる。

「トップダウンよりもボトムアップの方が、私たちの会社には合っていると思っています。皆さんにはつねづねお伝えしていますが、ぜひいろいろな意見をお聞かせください!」

## 「うれしい瞬間」とは?

日々現場で活躍してくれる従業員には、感謝の気持ちでいっぱいだと語る井出。とりわけそれを感じるの、各施設で企画されたバリエーション豊かなレクリエーションの動画を見るときだ。

忙しい業務の合間にレクリエーションを企画、運営するのは容易なことではない。それでも、入居者様と従業員が笑顔で一緒に楽しんでいる様子を見ると本当に嬉しく、誇らしく思うのだ。

## 「成長を願い、挑戦を応援」従業員へ望むこと

今後も新規施設の展開が予定されており、多くの従業員が役職に就くチャンスがある。そうしたチャンスを積極的につかみ取り、周囲と切磋琢磨しながら成長を続けてほしいと考えている。

「失敗を恐れず、いろいろなことにチャレンジしてほしいと願っています。この業界、この会社で働く一員であるという誇りを持って、どんどん意見を出して挑戦してください」。

入居者様のため、仲間たちのためによりよい環境の整備に尽力する井出。これからもニューパートナーズホールディングスの成長を加速させるべく、走り続けていこう。



# 社内報 NP TIMES 創刊のお知らせ

2023年11月6日より、社内報「NP TIMES」を発行いたします！  
それぞれ様々な環境で、日々仕事に取り組んでいる皆さんを繋ぐべく、  
発行していきますので、ぜひご協力のほどよろしくお願いいたします。

## 発行目的

施設間の  
コミュニケーション  
活性化

社員や  
スタッフの方の  
頑張りの周知

採用強化

## 発行頻度

月1回

## 発行日

第1月曜日

## 社内報を担当いたします！

株式会社ニューパートナーズ  
ホールディングス 本社  
マーケティング部 部長  
なかむら ゆうじ  
**中村 佑二さん**

一人ひとりの想いを形にし、「入ってよかった」と思える会社づくりのツールの1つにしていきたいと考えております！

株式会社ニューパートナーズ  
ホールディングス  
本部長  
かなざわ みつひろ  
**金澤 光洋さん**

各拠点のよい取り組みや、各職員の仕事に対する姿勢などが共有でき、270名在籍している職員のスケールメリットを活かせるように取り組んでいけたらと思います。皆さんに「読んでよかった」と思ってもらえるよう頑張ります！



株式会社ニューパートナーズ  
ホールディングス 本社  
マーケティング部  
ますはら まゆか  
**栂原 真憂香さん**

役職者はどのような仕事をしているのか、他の施設や本社ではどのようなことをしているか気になると聞けない。そのような疑問の解決になり、自分の会社のことをもっと知れる。少しでも意味のある社内報をつくっていただければと思います。

株式会社ニューパートナーズ かけたに  
常務兼看護部長  
**掛谷 ゆかりさん**

会社の情報や経営理念、社長の考え、社内の出来事を発信することで情報共有を円滑にし、コミュニケーションの機会をつくる手段の1つと考えています。現場と本社の風通しをよくしていきたい、どのような会社で毎日働いているのか、スタッフの家族にも見てもらい、安心していただきたい。会社の認知度や信頼度も向上できたらと思います。これから社内報を使って、経営層からのメッセージや経営方針を公開し、社内のメンバーが一丸となって経営方針やビジョンに向かい、またスタッフ間の会話を促進することでチームワークの向上に繋がればと思います。

株式会社ニューパートナーズ  
ホールディングス 本社  
介護部 部長  
いのうえ ちあき  
**井上 千秋さん**

スイートガーデンに来てよかったと思える施設をつくりたいと思っております。離職ゼロの職場づくり、笑顔で明るく楽しく働ける風通しのいい施設を一緒につくります！

## 趣味

スキューバダイビングをしています。10年前から始めて100ダイブ超えになりました。水中写真を撮りながら楽しんでいます。

## 前職

リラクゼーションスペースでセラピストをしていました。お疲れのとき、呼んでいただければ、お身体をほぐします。

チャレンジしてみたいこと  
スカイダイビング

株式会社ニューパートナーズ  
ホールディングス 本社  
福祉用具

かしたに まきこ  
**榎谷 摩希子さん**



リフレッシュ方法  
愛猫と遊ぶこと

思い描く  
1年後の先輩像  
頼りがいのある先輩

一緒に働く皆さんへの  
メッセージ

異業種からの転職で知らないことばかりですが、安心して仕事を任せていただけるように努力していきます。よろしくお願いいたします。

## ようこそ ニューパートナーズホールディングスへ！ NEW FACE 紹介

新しく私たちの仲間に加わった2名をご紹介します！これから一緒に働く方々の一面を覗いてみましょう！



株式会社ニューパートナーズ  
ホールディングス 本社  
福祉用具

なが はま  
**長濱 つばささん**

## 趣味

ショッピングしたり、友だちとアフタヌーンティーに行ったりしています。美容も大好きです。

## 前職

結婚式の引き出物の受発注業務をしていました。プランナーやメーカーとやりとりすることが多い仕事でした。

一緒に働く皆さん  
へのメッセージ

初めての業界、初めての請求業務、とにかく初めてづくしで、必死に勉強中です。ご迷惑をおかけすることも多いと思いますが、1日も早く成長できるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

リフレッシュ方法  
おいしいものを食べたり、エステに行ったり。たまにカラオケに行ったり、ストレス発散することもあります。

チャレンジしてみたいこと  
福祉用具相談員の資格を取って、福祉用具の知識を身につける

自分らしい  
ポイント  
素直なところ